

第二部 FD 交流会 2015

学部教育の質的転換を求めて —新しい時代の教育方法を考える—

平成 27 年 8 月 26 日、中央教育審議会の教育課程企画特別部会において、「論点整理」として、「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方」に関する包括的な報告がなされ、新しい学校像や「社会に開かれた教育課程」の考えが提示されました。そのなかでは、「課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び（いわゆる「アクティブ・ラーニング」）」のことがクローズアップされ、学校教育においては「アクティブ・ラーニングの視点からの不断の授業改善」が必要であるとされています。

本年度は、学部教育や学校教育のありかたを教育方法という点から幅広く論議し、学部教育の質的転換を求めて、以下の次第で、第二部 FD 交流会を開催したいと考えています。学生や院生のみなさんも、ぜひご参加ください。

日 時 平成 28 年 2 月 17 日（水）18 : 00 ~ 20 : 00
場 所 416 教室（中央館 4F）

(1) あいさつ 田中俊弥（夜間学部主事）

(2) 話題提供

「教育方法に関する新たな時代の潮流」
寺嶋浩介先生（連合教職大学院）

<http://www.tera-lab.net/>

(3) 全体討論

(4) あいさつ 出野卓也（講座主任）